

岩手県立花巻清風支援学校 令和5年度 第1回学校運営協議会報告書

1 日 時 令和5年6月6日(水) 10:00~12:00

2 会 場 本校会議室

3 出席者

(1) 学校運営協議会委員出席 15名

会 長 学識経験者  
副会長 北上地区、福祉関係者  
A委員 地域関係者  
B委員 地域関係者  
C委員 遠野地区、福祉関係者  
D委員 NPO関係者  
E委員 企業関係者  
F委員 企業関係者  
G委員 行政関係者  
H委員 教育関係者  
I委員 教育関係者  
J委員 PTA関係者  
K委員 同窓会関係者  
L委員 同窓会関係者  
校 長 本校職員

(2) 本校職員 13名

4 内容

(1) 学校運営協議会事前会

- ① 校長挨拶  
本校学校運営協議会運営要項について  
学校概要説明
- ② 辞令交付
- ③ 学校見学・授業見学  
～休憩～

(2) 学校運営協議会

- ① 開会：校長
- ② 役員選出
- ③ 協議  
I) 令和5年度の基本方針の承認

〔会長〕

早速議事の方に入らせていただきます。最初に、令和5年度の学校運営方針ということで、学校長の方からお願いします。

[校長]

令和5年度の花巻清風支援学校の基本方針と記してある資料の方をご覧ください。資料の方は、令和5年度の第1回学校運営協議会の資料の表紙をめくって最初のところになります。令和4年度の第3回の会議において、この大枠についてはご承認いただいております。いただいた御意見を踏まえまして、一点、4番の本年度の重点(5)にございます。開かれた学校づくり、信頼される学校づくりの推進の①のところですが、令和4年度の第3回にお示ししました資料には、同窓会も関係機関の中に含めてご提案申し上げたのですが、他のご意見をいただき表記の「保護者地域、同窓会や関係機関と連携し」という表現に変えさせていただきまして、同窓会も明記させていただいたところが、令和4年度との相違点でございます。その他は令和4年度第3回の会議でお示ししましたもの、その通りでございますので、よろしく願いいたします。今年度につきましては、新年度もスタートしましたので、この方針に則りまして、教育活動をスタートさせていただいているところでございます。どうぞよろしく願いいたします。

[会長]

ありがとうございました。資料の方ですが、令和5年度の花巻清風支援学校基本方針ということで、事前にお配りになっていると思います。今、学校長からありましたが、昨年度の会議を経まして、(5)のところと同窓会や関係機関との連携ということで、同窓会が入りましたということでしたけれども、運営方針については承認事項になりますので、最初にみなさんからご質問等受けたいと思います。何かこの基本方針に関わりまして、ご意見等いただければと思いますが、どなたかありますでしょうか。最初にこの基本方針を承認していただいて、学校運営が本格的にスタートするという会議の位置付けになっておりますので、みなさんよろしいでしょうか。それでは、みなさん領いていらっしゃるが、承認事項ということですので、承認なさる方は申し訳ございませんが、拍手で承認いただければと思います。ありがとうございました。それでは、令和5年度の学校運営方針について全員承認いたしましたので、校長先生、頑張ってください。お願いします。

## II) 地域との連携、協働の取組みについて

### ア 高等部卒業生の進路状況

[会長]

続きまして、2番目の地域との連携協働の取組みについてということで、最初に高等部の卒業生の進路状況について、進路指導主事の先生からお願いいたします。

[進路指導主事]

よろしく願いいたします。資料は先程の裏になります。まず、中学部のところから少しだけお話ししたいと思います。中学部ですが、基本的には進学というところにはなっておりまして、昨年度はみなさん進学しております。遠野分教室の方が、釜石の方に1人進学ということになっておりました。続きまして、高等部です。高等部は、昨年度15名卒業となっております。3名が一般就労というところで、この内訳をお話したいと思います。1人が花巻の男子生徒で共栄運輸花巻という運送業のところに就職しております。続きまして北上の女子生徒1名はケーズデンキ北上店の方に就職されております。もう1人の方が遠野の方で、就労継続A型の事業所になるのですけれども、ハローワークの紹介状等々いただいておりますので、就職というところになりまして、フレッシュファーム遠野という就労継続A型事業所に就職されております。それで3名が就職というところになっており

ます。就職の3名のうちの1名が就労継続A型というところになっております。続きまして、福祉サービス事業所ですが、就労継続支援B型の方に6名行っております。そのうちの1名が（ ）であります。自立訓練ということで、自立訓練と就労継続B型を併用してのサービス利用になっております。生活介護の方が6名というところになっております。昨年度は15名の卒業となっているのですが、3名が退学というところになっております。なかなかやはり進路選択のところは、登校具合がうまくいかなかったということもありまして3名が退学になりまして、内2名が福祉サービスの利用ということでつながっております。1名が在宅ということで、なかなか学校に登校できていない方が、そのまま在宅という状況になっております。説明については、3番の進路についてというところになっておりますのでご覧になっていただければと思います。私の方からは簡単ですが、以上になります。

[会長]

ありがとうございました。確認ですが、そうしますと、昨年度卒業生が15名で3名が一般就労ということですが、資料の2名とは。

[進路指導主事]

就労継続A型も含めて3名というところになります。

[会長]

分かりました。一般就労3名で就労継続A型も含めての3名ということですね。ありがとうございます。委員の方々からこの状況等についてご質問等、どうぞ。

[K委員]

自立訓練と就労継続B型は併用できるのですか。

[会長]

進路指導主事、ご質問について分かりますか。

[進路指導主事]

はい。そこは、福祉課の方にも確認しております。就労継続B型の方が利用日数のところで3日程度ということになりまして。その残りのところを相談したならば、福祉課の方でも、「大丈夫です。」と言うところで利用されております。

[会長]

はい。ということで、確認しながら進めているということですが、よろしいでしょうか。その他質問がございますでしょうか。数字的には出ないと思うのですが、先程のお話の中で退学なさる方がいるということなのですが、不登校というか、そういった子ども、現在在籍している子どもの中でもやはり何名かいらっしゃるのでしょうか。

[寮務主任]

今高等部のところで登校できてないという方は3年生はおりませんし、2年生も。1年生はちょっとまだ分からないところがありますが、今のところみなさん登校できております。

[会長]

ありがとうございます。他に委員の方々からありますか。一番、進路ということで、最後に苦慮するというか、いろいろ動きがあるところですが、よろしいでしょうか。それでは、最後にまたみなさんから御質問があれば取りたいと思いますし、今日は校内も回りましたので、もしよろしければ一言ずつ御感想もいただければと思っております。

## イ 今年度の地域との連携、協働の取組みについて

[会長]

それでは、イの今年度の地域との連携・協働の取組みについてということで、中学部副校長。

[中学部副校長]

よろしくお願ひいたします。資料の方は、今の進路状況の次から引き続きとなります。始めの方は令和4年度の状況ということで、2月の運営協議会での中身に更に付け加えた内容となっておりますので参考資料として御覧ください。そちらの方をめぐっていただくと、令和5年度の地域との連携・協働の取組みについてという資料がございますのでご覧ください。今年度の太田地区との取組みということで、地域ボランティア、読み聞かせボランティア等の新しい活動が入っております。小中高等部では、道の駅での作品展示やプランター設置、それから販売会を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。寄宿舎の方は、避難訓練等のご協力をいただいております。学校間交流になります。太田小学校とは11月に直接交流の予定としておりますのでよろしくお願ひいたします。西南中学校とは12月8日に予定しております。今回はできれば集合といひますか、顔を合わせての交流をしたいなと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。高等部は花巻農業高校と。昨年も予定をしていたのですが、実施できませんでした。今年度は、直接交流というところで行っていきたくて考えております。分教室に参ります。分教室は各隣接する小学校、中学校と一緒に活動をするこもも多く、早速運動会等は一緒に、小学校、中学校と楽しく活躍しておりました。北上市の花いっぱい運動への参加等も予定しているところでは。交流籍を活用した交流及び共同学習です。今年度小学部20人、中学部10人、遠野分教室7人の希望が出ております。全部で26校の小中学校で交流及び共同学習をいたします。現場実習です。高等部が行っております。前期が今週で明日7日から20日まで、早速始まります。今のところ、一般就労希望は、2年生はなしというところなのですが、行っていくうちに変わるということもあると思ひます。企業との連携協議会は、今年度は7月6日と2月7日に予定しております。次のページをお開きください。技能認定会です。働くために必要な力等をつけるということで開催しております。今年度は11月9日に県南青少年の家の方で開催されます。地域の学校等の相談支援ということで、令和5年度ですけれども、早速就学に関わる教育相談が何件か入ってきております。また、随時相談ですけれども、支援方法を教えていただきたいという依頼で外部に出かけていく相談支援もあります。そちらの方も何件か来ております。継続型訪問支援です。こちらの方は年に3回という形で決まっております、教育委員会を通しての支援になっております。合計で今10校について対応しております。地域の特別支援ボランティアの活用ということで、ボランティア登録している方にお願ひをして早速、運動会にボランティアで参加していただいております。コロナ禍でなかなか利用できないところもあったのですが、今年度から様々な学習活動でお願いしているところでは。今年度本校がサポーター養成講座の会場となっております。7月から11月の間に計5回ということで開催されますので、これから募集することになります。それから、花巻ふれあい文化祭ですけれども、こちらの方はコロナ感染症の関係で作品展のみとなっておりますが、今年は規模を少し縮小する形にはなると思ひますけれども、本校中学部がステージ発表を予定しております。11月7日文化会館の方で開催することになっております。PTA 地区活動です。本校の児童生徒の居住地を5地区に分けて、保護者の皆様と職員が入りまして地区活動を実施する予定に

なっております。これまでコロナ感染症の方でなかなか実施できず、昨年度も1地区だけしかできなかったという状況ですので、今年度は実施して行く予定であります。以上になります。よろしく願いいたします。

[会長]

ありがとうございました。今年度は4年度の確定版と言いますか、そちらもありますし、5年度、今年度の計画ということでお話していただきました。ここにつきまして、皆さんから何かご質問等あればお願いしたいと思いますが、学校間交流、今年は直接ということですけれども、I委員いかがですか。

[I委員]

昨年度は多分コロナ関係でオンラインにすることになったと思うのですが、今年は是非直接交流できるような形で進めていただければと思っております。よろしく願いいたします。ありがとうございます。

[会長]

H委員、小学校の方はいかがですか。

[H委員]

小学校の方も直接でお願いします。

[会長]

ありがとうございます。5類になったということで、ちょっとずつちょっとずつ様子を見ながらだと思えますけれども、お願いします。その他、皆さんからご質問ありますでしょうか。私からばかりで申し訳ないですが、交流籍のところですけども、小学部さん去年よりも若干少なくなっていますか。

[小学部主事]

小学部からお答えします。今年1年生がたくさん入学しました。1年生と転入生が増えまして、新規の希望者が若干減っているのですが、学年進行するにつれて少しずつ呼びかけて増やしていきたいと思えます。そういった関係で、全体数はちょっと減ったように見えますが、昨年度実施した児童はみんな継続して希望しております。

[会長]

ありがとうございます。昨年度の方々は継続ということですから、これから多分増えてくるのではないかなということで、正に地域と交流ということになるので、お願いしたいと思います。皆さんからそれ以外で何かございますでしょうか。またなければ私が。ボランティアの養成講座、今年ですけども、今現在登録なさっている方というのは、花巻の方は何人ぐらいいらっしゃるのでしょうか。

[相談支援部長]

すみません。手元に資料がないですし、県からくる名簿も市町村ごとではなく、全部の情報が入ってくるので、この場ではお答えできないのですが。

[会長]

是非、ボランティア養成講座でしっかり理解していただいて、いらしていただければなという願いがあったものですからお聞きしました。よろしいでしょうか。

[K委員]

ふれあい文化祭の関係で、昨年度最後の会議の中で、本校が事務局になっていて人手不足で大変だったというお話があったと理解しているのですが、そこら辺の改善はどうなるのか、見通しがあれば教えていただきたいのと、もれ伝わってくる声として受け止めてい

ただきたいのですが、このコロナの中で、福祉事業所とコミュニケーションがなかなかうまくいってないという話をチラッと聞こえて来てましたので、5類になったことがあって、これから対面でどんどん会うことが多くなっていくと思いますので、是非福祉事業所とのコミュニケーション、これをしっかりと取っていただきたいと思います。以上です。

[会長]

ありがとうございます。質問2点がありました。副校長先生の方から。

[中学部副校長]

ふれあい文化祭の方なのですがすけれども、やはり学校の仕事量から考えると、かなり職員の負担が多いということと、職員の数も一定しているわけではないので、その年その年で職員が減ったりということもあります。事務局をできれば輪番制にしていだけないかと提案しております。現在、私を除いて事務局員3名体制です。以前は、総務部員全身体制で行っていた時もあるのですが、私と各分掌から一人ずつ代表で出ていただいて4名でやっております。それぞれ授業をもっており分掌等の業務も行っている中で大きい事業になります。たくさんの業務を事務局がまとめなければいけないのです。協力はしていきたいですし、参加もこのような形で、各学部輪番にはなるのですが、順番に参加ということになります。事務局固定でずっとやってきたのですが、なかなか厳しい状況になっています。そのような状況だということで提案をしていく方向です。よろしいでしょうか。

[会長]

福祉事業所等との連携と申しますか。その辺のところはいいですか。

[進路指導主事]

福祉事業所との連携コミュニケーションについてお答えします。学校、高等部としてはコロナ禍ではありましたが、進路選択に向けた実習等は継続的に行っております。事業者さんの協力の下、行わせて頂きました。一つだけコロナ前と比べての変化は、いろんなイベントが中止や縮小になり、その影響があります。例年こたままつりに事業所の方を招いて販売を行っていただきました。また、事業所の方で秋祭り等のイベントで学校の職員が出向いたり、実習した生徒が見学したりしておりました。コロナ前は様々な交流があったと記憶しております。コロナ前に戻すことについて、まだまだ課題があると思います。以上になります。

[会長]

はい、ありがとうございます。今説明がありましたが、K委員、大丈夫でしょうか。ふれあい文化祭のステージ発表の方には参加する。ただ事務局の方を、今後ちょっと提案しながら進めていくということです。

福祉事務局の方は、やはりコロナの相当ダメージがありますので、これから徐々に徐々に様子を見ながらということになるのですね。ただ、現時点ではそういった声もありますよということは是非認識していただいて、ちょっとずつ元に戻すということか。これ以上コミュニケーションが少なくならないような形でということをお願いできればと思います。それではどこからでもよろしいですが。

[中学部副校長]

訂正がありました。申し訳ございません。先程の花巻ふれあい文化祭なのですが11月になっておりましたが、12月7日の間違いでございました。すみません、訂正をお願いいたします。12月7日になっておりますので、よろしくお願いいたします。

[会長]

では訂正をお願いいたします。よろしいでしょうか。協議事項は以上で終わりになりますが、冒頭話した通り時間があるので12時前には終了したいと思いますけれども、今日久しぶりに子どもたちのいる学校を見学させていただきましたので、委員の方々からそういったことも含めてご意見等がもしあれば一言で構いませんので、回してよろしいでしょうか。

[副会長]

今日見学させていただきました。私のところでは、寄宿舎のところが非常に印象にあります。私も入所の施設をやっているのですが、愛知県とか、あそこら辺、中部地区と言いますか、その入所の施設がアンケートを取りました。そうすると、入所の中でクラスターが起きたのが80%。多分それは全国的にも入所の施設は80%以上クラスターになっている。必ずなるっていうような形なのでしょうね。その同じアンケートの中でゾーニング。なった方にならないように分けるっていうか、その有効性は、過半数は超えているけれども、それほど大きな有効だったという回答がなかったそうです。先程、校長先生にお話を聞いたら、寄宿舎では0という話を伺ったので、これは良かったなというふうに思っております。5類に変わったことによって、マニュアルが多分特別支援学校にもあると思うのですが、その見直しのところも多分悩ましい問題かなと思ったりもするので、どうか、職員の皆さんにも頑張ってくださいなと思って、感想とさせていただきます。

[A委員]

今日学校を授業参観と言いますか、教室を見せていただいたり、寄宿舎を初めて私は見たのですが、知らないことばかりですね。こうなっているのかととても良かったと思いました。私の個人的な感想でもいいのでしょうか。5年度のこの地区との交流というところがですね、スペース的に狭くなったなと思って見ていたのですけど。これから考えていけばいいのでしょうか。例えばですね。今度6月8日、太田の村にですね、国際交流協会主催する花巻市の姉妹都市ですかね。ホットスプリングス。その引率の教員3人と生徒が10人ぐらいかな。ちょっと忘れましたが来るのですよ。そこで地元の関係者で餅をついたりして、「ウェルカム」と言う。それから昔の日本の家を見てもらったりということもそうですけど、それがあって、8日がそれで、9日は3年間休んだ地区の村の祭り交流祭りっていうのがあるのですけど、事務局に聞いたら、「前は支援学校の方も来ていたのだけれど。」と言うのが、役員会で話しが出たのですが、今年は、参加するのですか。あ、そうですか。小学部が。それは良かったですね。いろんなパフォーマンスは、あの芸能含めて3年間やっていなくて出場辞退するところが多くて、ちょっと寂しい祭りなのですが、子どもたちが集まって賑やかにやろうということで。その流れる所に水を流して水車を回してニジマスを放して、子どもたちだけ魚掴みをやりますし、あと地区の振興会で商品10個ぐらい用意してですね。単純なじゃんけん大会なんかもやったりして、ちょっと賑やかにやろうということなので、是非できればそういうのにですね、花巻清風支援学校からも参加していただければありがたいなというふうに思いました。

[B委員]

会長の方に連絡をまだしていませんでしたが、小学部の方から今、担当の方に連絡をしていただいている、「どの程度の作品を出したらいいのかお伺いしてください。」ということだったので、「早速午後に行って聞いてみます。」と話していました。今、老人クラブの方で、祭りのことで清掃活動をしてきました。途中で退席しましたが。先程の話になり

ますけど、地元に住んでいてもこういう風の中を見させていただくという事がなかなか  
なかった。結構まあ新鮮といいますか。今はこういう季節なので結構すがすがしいので  
すが、やはり説明にありましたが、冬になるとかなり厳しい自然環境だと思っております。  
改めて、これからも教職員の皆さん、本当ご苦労様ですが、子どもたちをよろしくご指導  
お願いいたしたいと思います。以上でございます。ありがとうございます。

[C委員]

今日の会議で経営方針が承認されたところでよかったなというふうに思います。その中  
に校訓の「明るく 強く たくましく」という清風の校訓があるので、それに向けてどう  
取り組んでいくかということも含めて、これから頑張っていたきたいなというふうに、  
私は思っておりました。花巻清風支援学校には何度もお世話になりながら訪問させていた  
だいて、授業も見させていただきましたが、私も今日寄宿舎を初めて見ました。前回の古  
いところも見たことがあるのですが、新しくなってから初めて見たので、かなり環境が改  
善されているなっていうのと、私のイメージだと「寄宿舎って結構人数が多いのかな」と  
いうふうに思っておりましたら、33人ということで、空きがあるというところで、先程、  
校長先生とも話をしましたが、やはりあの寄宿舎の中でも貴重な経験というのできるの  
で、その辺も説明をしながら利用してもらえればいいなというところと、確かに送迎の部  
分が充実しているっていう話もあったので、それはそれでもいいのかなっていうふうに思  
ったりしたので、すごく悩ましい問題なのだろうなというふうにちょっと感じました。い  
ずれ先生方の業務量が結構多いと思いますので、体に十分気を付けて、ストレスを解消し  
ながら頑張っていたければというふうに思います。今日はありがとうございました。

[G委員]

花巻市役所障がい福祉課の菊池です。本日は大変ありがとうございます。学校施設を見  
学させていただいた中で、医療的ケア児のお子さんが3名通われているということで、大  
変な対応だと心から対応に敬意を表します。花巻市では、昨年岩手県の方で、医療的ケア  
児支援センターの相談支援についてみちのく療育園メディカルセンターに委託されました。  
それを受けまして花巻市でも今年度から医療的ケア児のコーディネーターを配置いたしま  
して、市役所に一人、福祉関係ではイーハトーブ養育センターに、訪問看護ステーション  
ということで、くる花巻訪問看護ステーションさんの方に委託しまして、三者でまず中  
心となって、医療的ケア児、そしてその家族をトータル的包括的に支援して行きましょ  
うと。これまでは、福祉サービスを使いたいといった場合は、私どもの障がい福祉課に親御  
さんに来ていただいたり、保育園に行きたいときは花巻市でいうとこども課に行ったりで  
すとか、様々な苦労をかけていましたけれど、それをワンストップで相談支援して行きま  
しょうということです。今度7月の広報はなまきにも内容を紹介させていただきますので、  
花巻清風支援学校さんともこれまで以上に連携させていただきたいと思いますので、どう  
ぞよろしくお願い申し上げます。以上です。

[E委員]

本日はどうもありがとうございました。今日、卒業生の進路のお話を伺いしまして、思  
ったのですけれども、ここら辺り、地域的に就労継続A型の事業所が非常に少なく、あ  
る程度能力の高い方でも一般就労が無理となると、就労継続B型事業所に流れる方が非常  
に多いと思うのです。それで最近、ここら辺りの地域にも障害のある方のためのきれいな  
グループホームとかの数が増えてきていると思うのですけれども、ある程度障害の程度が  
軽くて、障害年金の1級が受給できなくて、2級しか受給できない方にとっては、就労継



続B型の作業工賃だけだと、そういった新しいグループホームに入るのが経済的にきつくなるような気がするのです。1級の方ですと作業工賃と合わせて入所費用を賄えるのですけれども。卒業生が将来的に地域で生活をしていくということを考えた場合には、就労継続A型の事業所がもっと増えることが必須だと思うのですけれども、先生方皆さんお忙しいと思いますが、そこら辺をゆくゆくはいろいろ相談できる場があればいいなと思いつながらこの進路の表を見ていました。今日はどうもありがとうございました。

[F委員]

先程、教室を案内してもらってですね、本当に教育、そして、寄り添うというのは、すごく生徒と先生が近いものなのだなと。この密がダメだと言われたコロナ禍は、本当にどういうコミュニケーションをとるか、どういふ教育を展開するのか、大変ご苦労されたのだろうなというのを今になって改めて確認いたしました。本当に5類になって一般的にはもうマスクも外したり、いろんなイベントも再開していますけれども。まだまだ課題はあるのでしょうかけれども、頑張っしてほしいなあと思いました。どうもありがとうございました。

[D委員]

見学させてもらって各教室とも落ち着いて学習されていて非常によいところを見せてもらったなと思っております。私たち事業所では、先生方と情報交換会をさせてもらっています。花巻清風支援学校の子たちもたくさん利用してもらっているのですけれども、学校の支援と事業所の支援が同じ方向性というのがすごく大事なので、そういう情報共有は今後お願いしていきたいと思っておりますし、送迎時の担任の先生とのやり取りも非常に参考になりますので、その部分も引き続きお願いしていきたいなと思っております。あと、事業所でも地域の秋祭りですが、コロナ禍で2年ほど中止して、昨年再開してみまして、地域の方も呼びして、こじんまりとでしたけれど、祭りを開催しております。こたままつりの方もだんだんに公開して、「皆さんどうぞ」となっていけばいいなと思っております。そういった意味で、地域に根ざした教育と福祉をやっていければいいなと思っております。よろしく申し上げます。

[I委員]

西南中学校です。先程も申し上げましたが、学校間交流のところは、本校の生徒にとっても非常に大切な学習だと思っておりますので、是非直接交流で進めさせていただきたいなと思っております。また、以前久慈で、侍浜中学校に勤務していたことがありまして、その時、学校の近くに久慈拓陽支援学校さんがありまして交流がありました。久慈拓陽支援学校の高等部の生徒さん方が、学校に来て作業実習で、廊下にワックスかけていただいたり、教室にワックスをかけていただいたりというふうな交流がありましたので、もし何かそういったような作業でもありましたら、遠慮なく西南中学校の方に声をかけていただければなというふうに思います。どうぞよろしくお願いいたします。

[H委員]

太田小学校です。今I委員が言った作業ですけれども、今年は太田小学校に来ていただくということで、高等部の皆さんが清掃に来ていただくということになり非常に楽しみにしています。なかなかできないところなので大変ありがたく思っていますし、高等部のみなさんとの交流もできればなと思っております。それから学校間交流に関しては、いよいよ直接交流ができるということで非常に楽しみにしています。ただ、コロナ前の職員というのは本当にいなくなってしまうので、どういうふうな様子でやっていたのか全く私達は

分からないので、連絡を密にしながら、何度も相談しながら、両方の学校が実りある交流にできればいいなと思っています。それから、道の駅花巻西南での販売会が今度あるというお話を先程伺いました。昨年度どうしてもあの椅子が欲しかったのですが、買い逃しまして、無理を言って高等部さんに注文して作っていただきました。職員玄関のご老人が来た時に座って靴を履けるようにということで、可愛い椅子を作っていただき無理に作っていただいております。また、今年も是非販売会などに出かけられたらなと思っています。どうぞよろしく申し上げます。ありがとうございました。

〔J委員〕

PTA会長のJと申します。まず皆さん、本当に本校の運営に関して、いろいろ温かく見守っていただいて、本当に保護者の身として、本当に感謝申し上げます。逆に保護者として学校にお願いしたいというのは、ここ何年か保護者もしくは卒業生の親から就労継続B型にお子さんが入る。ところが、自分では、自分たちの見た目では就労継続A型でもよかったのではないかと。就労継続B型ではやはり将来的にさっき可児先生もおっしゃいましたけれども、年金が1級もらえないと。ある程度微妙なラインで2級しかもらえなくて、就労継続B型の作業工賃だと、やはり保護者の持ち出しがどうしても必要になる。そうなってくると、将来グループホームに入るにしても、いずれ親は先に亡くなりますので、その後の生活の面でとても不安だという声が大変多く聞かれました。やはり学校の方でお子さん、子ども達の力を見極めて就労継続B型の方が良いってことで判断だったのかもしれないのですが、やはり、就労継続B型でいいのだけれども、将来的に不安でしかないという保護者の声が非常に多かったです。役員をしているので、いろんな学年を越えてお声をかけていただくのですが、今年も実習等に行ってるのですが、やはりうちは就労継続B型じゃなくて、できれば就労継続A型を見たかったなというところもあったり。まあ、必然的に就労継続A型の施設が当地域に少ないですし、私、東和から通っているのですが、東和もないですし、そうなるんじゃあ遠野の方まで考えなければいけないとか。親としてはできればうちの近くで、将来的には親が面倒見れなくなったら、近くのグループホームとかに入ってもらって生活して欲しいなと思ってるところが正直なところなのですけど。それすらもままならないという状況も本当に見えてきてます。卒業後の生活があまりにも長いので、どうしたらいいかという不安がとても多いというのが正直なところなので、やはりなんかこう学校ではないのですけれど、就労継続A型がもっとあったらいいなという心からの願望と、何とかならないかなという思いで生活しております。学校の先生方には本当に密に応援していただいて、生活を見ていただいているので感謝しているのですが、保護者の願いとして一つ要望させていただきたいと思います。すみません。ありがとうございました。

〔K委員〕

お疲れ様でした。久しぶりに授業を見させていただいて、その子に合った丁寧な授業がされているなというふうに思ったところです。あと、うちの長男も6年間寄宿舎に入らせていただいて、久しぶりに寄宿舎に来ましたけども、先程の話ですが、クラスターが発生しなかったということで、職員の皆さん、あるいは、先生の皆さんの大変なご努力の結果なのかなと思って感謝申し上げたいと思います。以上です。

〔L委員〕

お疲れ様でございます。本当にうちの子もお世話になっていました。卒業してから3年、懐かしく校内を回りました。余談ですが、同窓会の入会者がものすごく多かったの

ですよね。うちの子の時は本当に少なくて、どうしたものかなと思ったけれども、学校の方でも先生たちが普段から色々やっただいて、その成果なのかなと思っております。確かに、私の子が在籍していた頃は、コロナ禍でなかなか大変だったのですけれども。私個人的に裂き織をやっております。浴衣の生地を何年か前に自分のものを持ってきて、私のお友達仲間からも寄付していただいたりして、その都度持ってきておりました。それは、これからも是非続けていくつもりですので、どうかご指導お願いします。そして、今年、何年かぶりで同窓会をやるのですよね。そのお知らせが、同窓会の理事会で話し合って決めてから「ハガキが届いたよ」という連絡がそれぞれの親さんから来まして。そしたら同窓会に入っていない子が「僕行くよ」って言っていると。そして、私のところに「どうしたものかね。」と相談に来たので、「いやいや、だから同窓会に入っていた方がいいよ。入りなさいよ。」と勧めたのですけれどもね。実際、子どもは分からないですよね。自宅に案内が届いてなくても、パソコン教室で一緒の友達から聞いたとか、職場から聞いたとかということですね。だからいろんな弊害が出てきているので、普段から先生たちもお忙しいでしょうけれども、同窓会ってありがたいものなのだなと思って。現実には自宅に来なくても友達同士でね。そういう話を聞けば、あの子たち「自分も行っているんだな。」と思うのだろうか。だからそれをちょっと会長さんにも相談したのですけどね。私、今晚その連絡が来た親さんに、そのことをちょっと言おうと思っています。でも、久しぶりの学校で嬉しかったし、先生たちもふれあい文化祭のこともいろいろあって忙しいでしょうけれども、どうか応援している一人として是非そこら辺頑張ってもらいたいと思います。以上です。

[会長]

ありがとうございました。各委員から貴重な意見をいただきました。3年という短いようで長い期間、コロナで振り回されてきたのですが、改めて人とのつながりというのが大切だということが認識できた3年間なのかなと改めて思いました。これからも、花巻清風のためにこういった集まりで是非皆さんの貴重な意見をいただきながら、頑張っていたらと思います。本当にありがとうございました。

### Ⅲ) その他

令和4年度 学校見学・教育相談地域件数について

④ 連絡事項

⑤ 閉会：副会長